

第五十六回市P連研究大会

昨年度はオンライン開催で行い、今年度は三年ぶりに対面形式の大会を行う準備をしてきましたが、第七派と言われる感染者数の著しい増加のため、急遽、書面開催で行うことになりました。

研究大会は、隔年で講演中心とする大会と、分科会を中心とする大会を行っており、今年度は分科会を中心とする大会を行いました。

当初、対面での開催で行う予定だったため、参加者数を制限して募集しましたが、書面開催に変更したため、全校に二部ずつ書面一式を配布しました。また、駒野会長の発案で、会員なら誰でも内容が見られるよう今回初めてGoogleドライブを活用しました。

研究大会の概要

【書面開催】令和四年九月五日配布

☆開催の趣旨

「学びと行動で 未来を拓くPTA」をスローガンとし、夢・未来を拓く子どもたちの健全な成長を目指し、コロナ禍が続く今、親としてできることは何かを学ぶことを目的としています。また、単位PTAの活動の充実と発展を図ることも目的としています。

☆大会主題

「学びと行動で 未来を拓くPTA」
「子どもたちの豊かな成長を願って」

☆研究主題

現状を知り 学びを活かして
実践へつなげよう



☆分科会

小中合同で4つの分科会を設けました。分科会毎に二校ずつ提言していただき、助言者から助言をいただきました。詳しくは下の組織図をご覧ください。

第56回 西館市PTA連合会研究大会運営組織図

部会	分科会	提言校	テーマ	助言者
小中合同	第1分科会	八幡小学校PTA	●生き生きと取り組むPTA活動とは？ ～コロナ禍での取り組みの工夫と実践～	南部 晃宏 渡島教育局教育支援課 社会教育指導班 社会教育主事
		桔梗中学校PTA	●生き生きと取り組むPTA活動とは？ 「コロナ禍における持続可能なPTAのあり方」	
	第2分科会	北星小学校PTA	●コロナ禍における家庭教育・情報教育のあり方とは？ 家庭学習・生活習慣の定着を目指した家庭と 巴中学校区の連携	寺崎 歩 函館市立機法華小学校長
		亀田中学校後援会	●コロナ禍における家庭教育・情報教育のあり方とは？ 亀田中学校での取り組み	
	第3分科会	戸井学園PTA	●学校とPTA・地域をつなげる活動とは？ 学校運営協議会におけるPTAとしての学校支援	小棚木 こそえ 函館市教育委員会 学校教育部 教育政策推進室 学校再編・地域連携課長
		深堀中学校PTA	●学校とPTA・地域をつなげる活動とは？ ～コミュニティ・スクールとの関わり～	
	第4分科会	本通小学校PTA	●心身ともに健康な子どもを育む活動とは？ コミュニティ・スクールと連携した安心・安全に関する活動の推進	三谷 龍司 函館市立青柳中学校長
		戸倉中学校PTA	●心身ともに健康な子どもを育む活動とは？ 「学校における食育の家庭との連携について」	

大会長 駒野 圭史 (北中)	副大会長 小林 北村 田口 高谷 道下 大橋 三好 由利 谷京 永井 小俣 神田 小綿 一治 雄美 二累 誠 ひとみ 健太 明希 真之 克実 納 (巴中) (五稜郭中) (戸井学園) (南茅部小) (南本通小) (日吉が丘小) (えさん小) (高丘小) (亀田小) (東山小) (戸倉中) (本通中) (北昭和小)
顧問 干青田 毅基	研究大会事務局 事務局長 西口 昌司 (柏野小学校長) 事務局次長 細川 真喜 (柏野小教頭)
	市P連事務局 事務局長 中村 和代 事務局次長 竹内 昭夫 事務局員 大橋香代子 林 潤子 佐々木 丈一